

写真1. 対照群 (A: 0ppb).

写真2. 曝露群 (A: 2000ppb).

上部気管上皮, HE染色, 40 × 2.5

内腔側は多列線毛円柱上皮細胞で覆われ、所々に細胞質内に空胞を有する杯細胞が混在して観察される。対照群と曝露群に差はみられない。

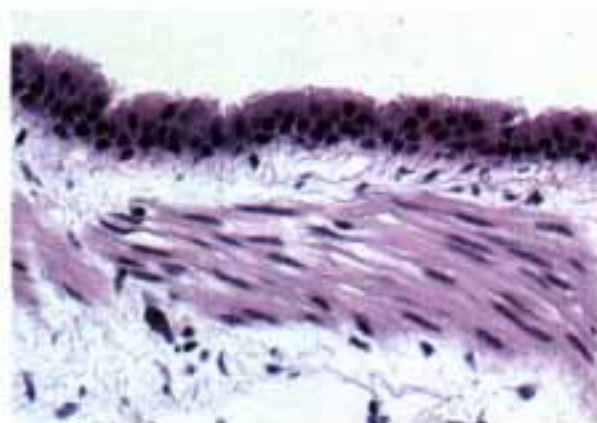
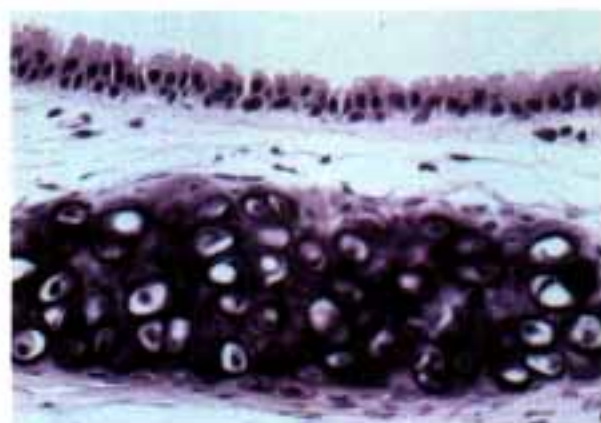


写真3. 対照群 (A: 0ppb).

写真4. 曝露群 (A: 2000ppb).

下部気管上皮, HE染色, 40 × 2.5

多列線毛円柱上皮細胞に少数のクララ細胞が混在して観察される。対照群と曝露群に差はみられない。

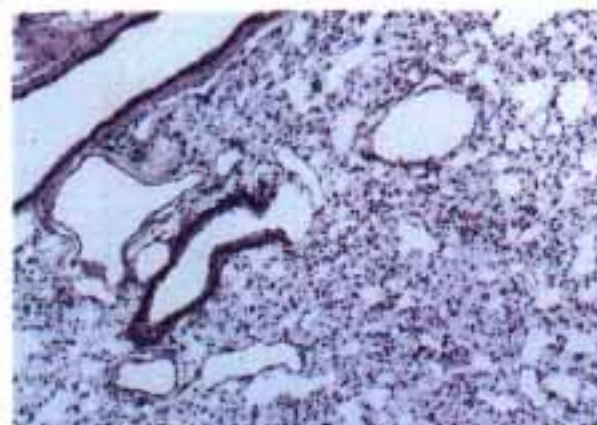
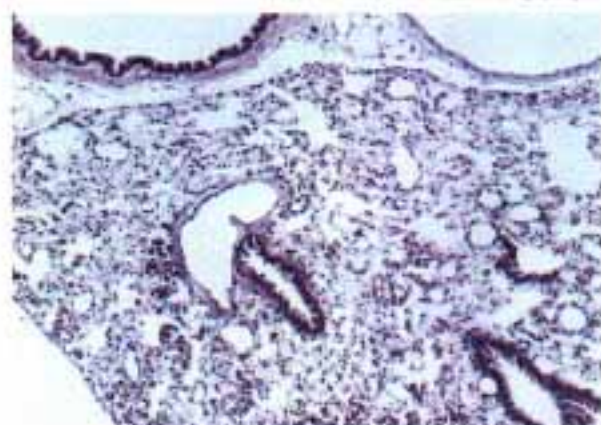


写真5. 対照群 (A: 0ppb).

写真6. 曝露群 (A: 2000ppb).

肺, HE染色, 10 × 2.5

主としてクララ細胞が被覆する末梢気管支と肺胞構造が観察される。対照群と曝露群に差はみられない。

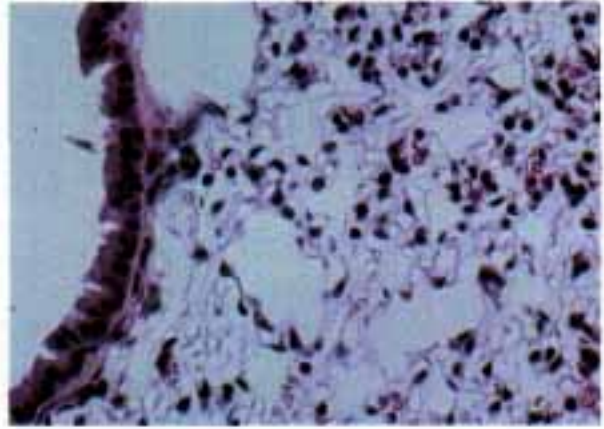
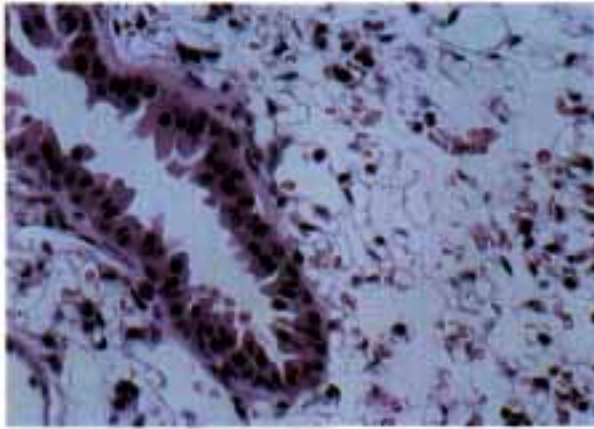


写真7. 対照群 (A : 0ppb).
肺, HE 染色, 40 × 2.5

写真8. 曝露群 (A : 2000ppb).

対照群と曝露群において、末梢気管支と肺泡構造に差は見られない。

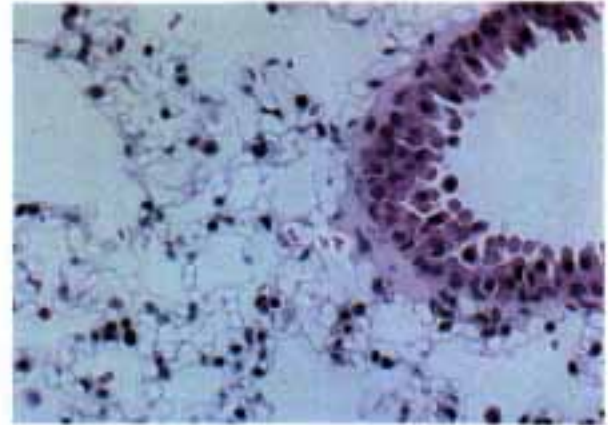
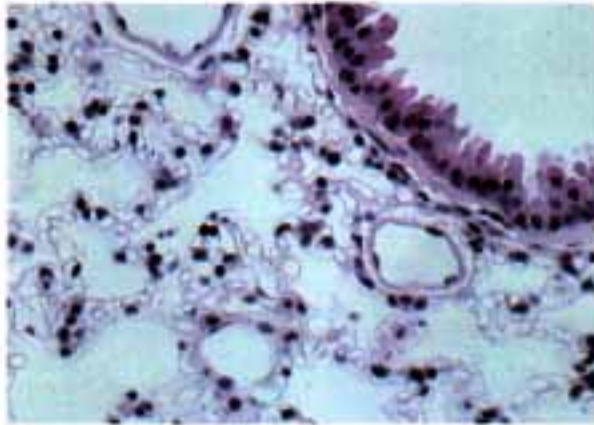


写真9. 対照群 (B : 0ppb).
肺, HE 染色, 40 × 2.5

写真10. 曝露群 (B : 2000ppb).

対照群と曝露群において、末梢気管支と肺泡構造に差は見られない。

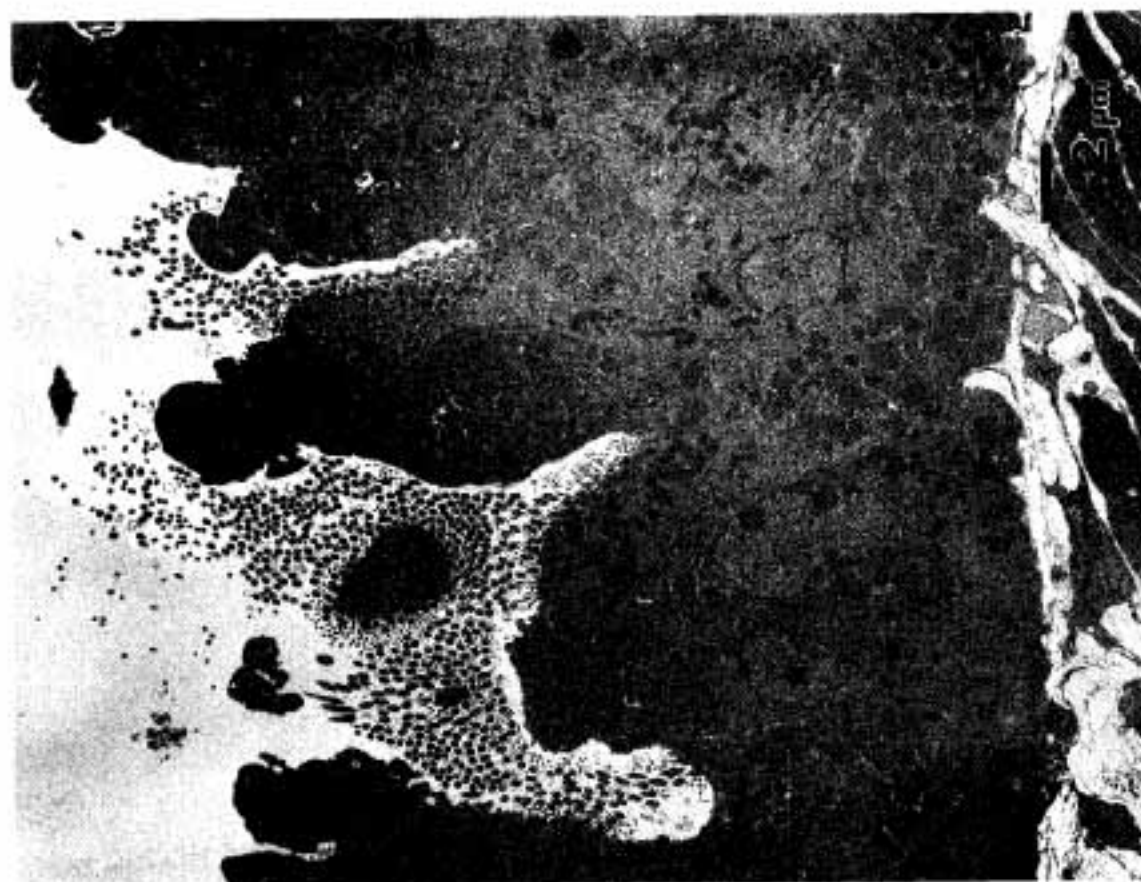


写真 11. 対照群 (A: 0ppb).

気管支, 透過型電子顕微鏡像.

上皮内に線毛・微絨毛を有する線毛細胞 (☆) とクララ細胞 (★) が混在してみられる。

対照群と曝露群で線毛や細胞内小器官の分布・形態に差はみられない。

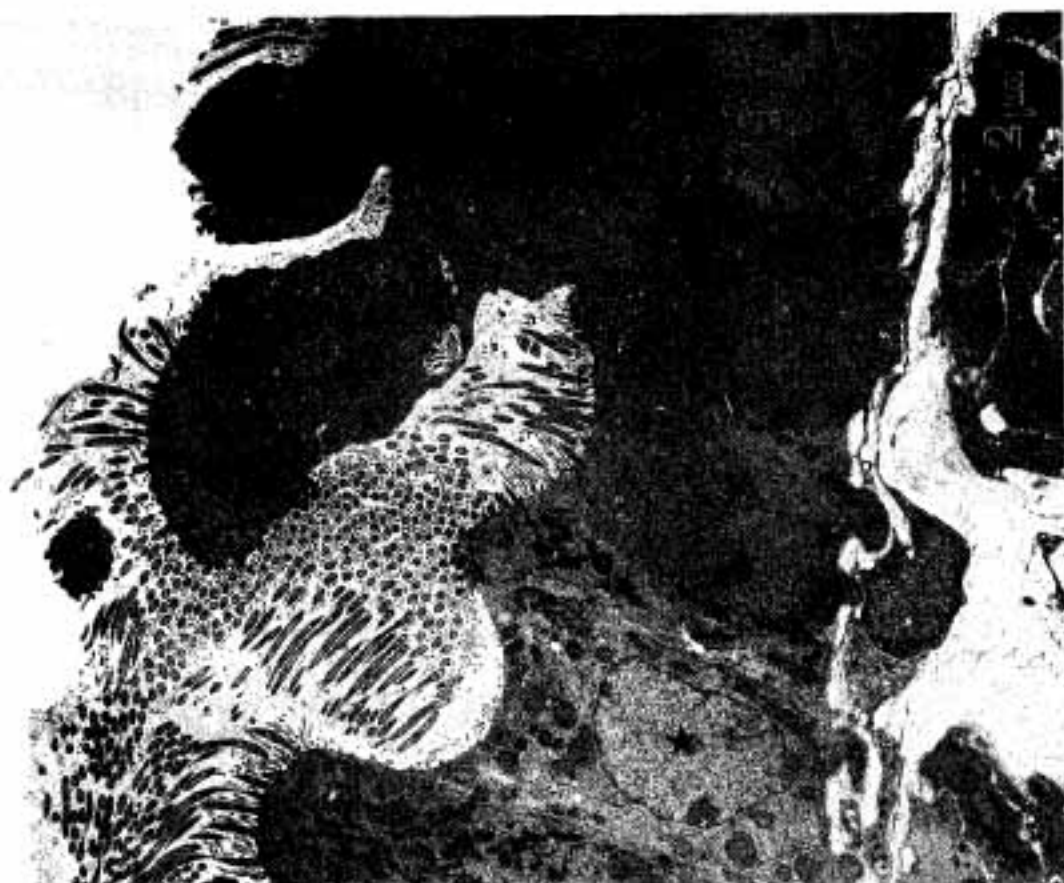


写真 12. 曝露群 (A: 2000ppb).